

I. 研修の開催に関すること

1. 研修開催場所の箇所数 (3)箇所 ※ 研修の会場数
2. 研修開催場所の選定にあたって考慮したこと(開催地域や開催会場の選定にあたって考慮した事柄があれば、ご自由にご記入ください)

香川県看護協会研修センターを中心に企画・展開するとともに、第2回は「胎児心拍モニタリングの判読」のため香川県立保健医療大学、第5回は「助産外来の体験学習」のため香川大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター、第6回は「新生児蘇生法」のため、香川県委託事業として香川大学医学部臨床講義棟で開催された第一次コースを受講した。

3. 研修開催回数 延べ(9)回

II. 研修受講者に関すること

1. 研修受講者数等(実人員)
(開催回別に記入してください)

開催回	応募者数	受講者数
第1回	(15)名	(15)名
第2回	(20)名	(15)名
第3回	(15)名	(7)名
第4回	(18)名	(12)名
第5回	(20)名	(14)名
第6回	(20)名	(16)名
第7回	(15)名	(13)名
第8回	(18)名	()名
第9回	(15)名	()名

第8回、第9回未実施

※ 必要な場合、行を挿入した上でご記入ください

※ 各講義・演習ごとに部分的に受講する研修形式の場合には、当該講義・演習ごとの人数を記入してください

(講義・演習ごとの記入が不可能な場合は、延数を記入願います)

2. 研修受講者の所属施設

(実数で記入下さい)

(記載例)

【応募者数・参加者数】
Aさんが、4月と10月に
研修に参加した場合に
「1」と計上

施設種別	応募者数	受講者数
病院	(20)名	(20)名
診療所	(0)名	(0)名
助産所	(0)名	(0)名
介護老人保健施設	(0)名	(0)名
指定訪問看護事業所	(0)名	(0)名
その他	(0)名	(0)名

3. 研修受講者のうち、病院の 場合の病床規模

許可病床数	受講者数
100床未満	(0)名
100～200未満	(1)名
200～400未満	(3)名
400床以上	(16)名

4. 研修の受講資格・選考基準等(施設類型や職位等による基準を設けているか否か等について ご自由にご記入ください)

今回の研修は「新人助産師研修」では、原則として、助産師免許取得後に助産師として初めて香川県内に就職した新人を対象としている。

5. 事業の周知及び公募方法(ご自由にご記入ください)

- ①香川県看護協会理事会において、各施設の看護部管理責任者に新人助産師が研修を受けられるように支援を依頼した。
- ②香川県内の出産施設を対象に新人助産師研修に関する案内を文書で送付した。
- ③香川県看護協会助産師職能委員は、自ら勤務する施設に入職した新人助産師が研修を受けられるように勤務体制の配慮を行った。
- ④香川県看護協会ホームページにおいて公募した。

Ⅲ. 研修内容に関すること

1. 受講形式

A 全日程を受講することを基本としたコース形式

B 講義毎に部分的に受講する形式

2. 研修プログラム

演習17時間 講義16時間(オリエンテーション1時間含む) リフレッシュ研修7時間

時期 (月)	研修テーマ	時間数	研修内容・方法
8	研修ガイダンス ワークショップ	4	①研修ガイダンス(オリエンテーション) ②ワークショップ「めざす助産師像・助産師観」「コミュニケーション技術」
9	助産診断とケア	4	演習 ③妊婦と産婦の助産診断とケア ④胎児心拍数モニタリングの判読
10	リフレッシュ研修	7	病院外レクリエーション研修
10	ワークショップ	4	⑥ワークショップ 「めざす助産師像・助産師観」 「コミュニケーション技術」
11	助産師外来	4	演習 ⑦中堅助産師が行っている助産師外来の見学、超音波装置を用いた助産診断の方法を体験学習
12	周産期医療	5	演習 ⑧新生児心肺蘇生の方法 新生児蘇生法講習会「第一次コース」(日本周産期・新生児医学会公認)に参加
1	周産期チーム医療	4	⑨シンポジウム「周産期のチーム医療における連携と協働」聴講
2	産褥期の乳房ケア	4	演習 ⑩産褥期の乳房ケアの助産診断とケア 開業助産師が携わっている事例からの学び
3	研鑽の発表と意見交換会	4	⑪ワークショップ「めざす助産師像・助産師観」「コミュニケーション技術」 ⑫新人助産師研修における研鑽の発表と意見交換会

※ 行が不足した場合、適宜追加してご記入ください

※ 時期には実施月をご記入ください。

3. 講師数(実人員)

看護職員： ①看護教員(講師、教授など大学の教員も含む) (2) 名
②臨床現場の看護職員 看護部長、副看護部長、看護師長 (2) 名
施設の教育担当者(教育責任者等) (1) 名
専門看護師・認定看護師 (1) 名
その他【開業助産師】 (2) 名

その他の職種： 職種等(産婦人科医師) (3) 名
職種等(小児科医師) (1) 名

4. 1回の研修にかかる日数および時間数(日数、時間数の両項目に記載願います)

(1. でBと回答した場合には、1クールの総日数・時間数を回答願います)

(9) 日 (40) 時間

5. 4. の内訳 講義 (15) 時間 演習 (17) 時間
その他 (リフレッシュ研修) (7) 時間
(オリエンテーション) (1) 時間

IV. 事業の評価等に関すること

1. 事業の実施にあたって工夫した点(自由にご記入ください)

第一に、香川県内のすべての新人助産師が研修を受けられるように施設ならびに看護部管理責任者等より支援が得られるように努めた。
第二に、新人助産師のひとり一人が①香川県内で楽しく生き生きと働き続けられる仲間づくりができる。②研修が受け身にならないように、毎回、自己の目標を設定し終了後は達成状況を明らかにする。③研修に関する予習や復習を徹底し知識や技術を確かなものとする。④討論など主体的な姿勢でのぞみ事象と根気よく対峙する姿勢を学ぶ。⑤めざす助産師像や助産師観を形成し助産実践力と共に発展をめざすという目標を掲げた。

2. 事業の効果および評価に関すること(自由にご記入ください)

新人助産師間で積極的な意見交換などが活発に行われ、交流の場となり、施設を越えた仲間づくりができています。研修開始より今日まで、20名全員が研修を受けている。

V. 事業の委託に関すること

1. 事業の委託 A 委託していない B 委託している 委託先(香川県看護協会)